

# TOSHIBA

日本国内専用品  
Use only in Japan

東芝パッケージエアコン  
(天井カセット形4方向吹出しタイプ)

## 空気清浄ユニット 取付説明書

形名 TCB-EAP1602U

このたびは東芝パッケージエアコン用「空気清浄ユニット」をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございました。取付工事に際しては、この説明書をよく読み、正しい工事が行われますようお願いいたします。

### 安全上のご注意

“安全上のご注意”については、天井カセット形4方向吹出しタイプ(室内ユニット)の据付説明書、取扱説明書もご覧になり、お守りください。

取り付け工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく取り付けてください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。



**警告**

「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。



**注意**

「誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。

- 1 : 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。  
2 : 物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害をさします。



**警告**

チャンバー取付け時は、エアコン本体の電源(ブレーカー)を切って作業をする

雨水や水などがかかる恐れのある場所には取り付けない

絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因となります。

高温、高湿度の場所には取付けない(温度50℃以上、湿度85%以上の場所不可)

感電、故障の原因となります。

運転中は電気部品に手を触れない

高電圧を使用しています。感電やけがの原因となります。

異常時(こげ臭いなど)は元電源を切り、お買い求めになった販売店に連絡する

異常なまま運転を続けると、感電や火災、故障の原因となります。

本体には水をかけない、水洗いをしない

高電圧を使用しています。水をかけると感電の恐れがあります。また漏電や火災の原因となります。

針金や棒などの異物を挿入しない

感電の原因となります。

火気を近づけない、スプレーなどの可燃性物質を吹き付けない

火災の原因となります。

正しい容量のヒューズ以外は使用しない

針金などを使用すると火災や故障の原因となります。

電気部品を点検するときは元電源を切ってから行なう

高電圧を使用しています。感電やけがの原因となります。

集じん電極は確実に固定する

固定をしないと集じん電極が落下してけがをする原因となります。

次のような場所には設置しない

1. 可燃性・導電性粉じんのある場所(炭じん、カーボン、金属粉)

2. 火気のある場所

3. 引火性・可燃性・腐食性ガスが発生する場所(アルコール・シンナーなど)

4. 塩気のある場所(海岸地区など)

5. 絶縁性の高い粉じんのある場所(セメント粉など)

6. 油煙が発生する場所

高電圧を使用していますので、スパーク・ショートなどにより、火災の原因となります。

廃棄をするときは自分で焼却しない

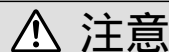
有毒ガスが発生する原因となります。

純正部品を使用する

純正以外の部品を使用すると火災や故障の原因となります。

自分で修理や分解、改造はしない

事故や故障の原因となります。



**注意**

チャンバーやパネルが落下しないように仮掛け金具を使用して作業する

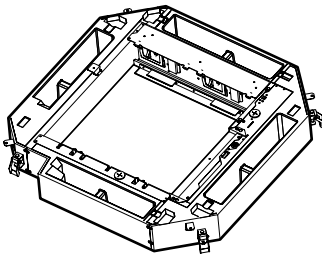
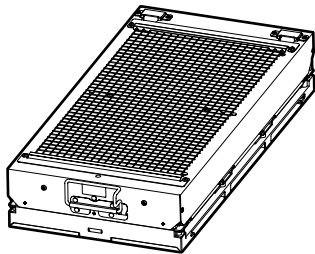
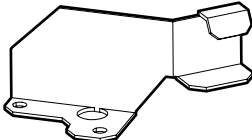
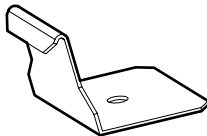

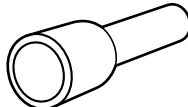
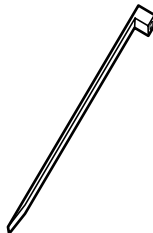
天井パネルの吸込みグリルに付いているエアフィルターを取付けてから運転する

取付けないで運転すると故障の原因となります。

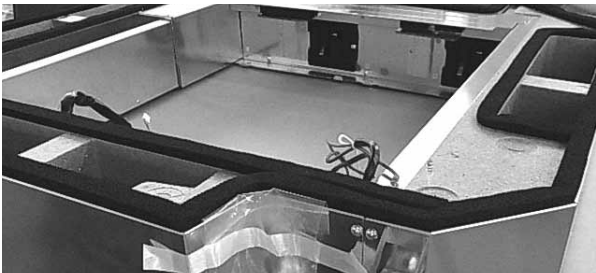
設置の際は手袋を使う

板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがの原因となります。

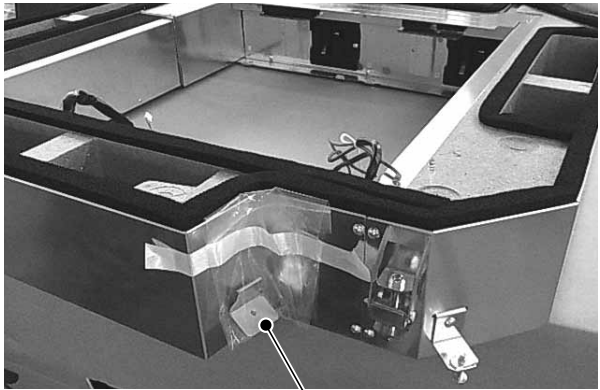
1. 構成部品

品名	説明書	チャンパー組立 (本体)		集じん電極
形状	・ 本書 ・ 取扱説明書			
数量	各 1	1		2
品名	取付金具A	取付金具B	パネル仮掛け金具	ねじ
形状			本体に貼付けてあります。 ( 1 ) 	 3点セムスナベ小ねじ ( M5 × 20 )
数量	3	1	2	5
品名	閉端接続子	結束バンド		
形状				
数量	2	2		

1. パネルの取付けを行うまでパネル仮掛け金具は本体に貼付けたままにしておいてください。



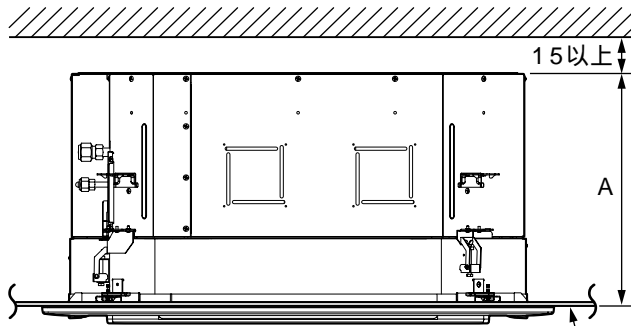
1. パネルの取付けを行うまでパネル仮掛け金具は本体に貼付けたままにしておいてください。



パネル仮掛け金具

2. 取付方法

空気清浄ユニットの組付け寸法は下図のようになります。  
室内機の厚み以外に、空気清浄ユニットの厚み122mmを加味して据付けしてください。



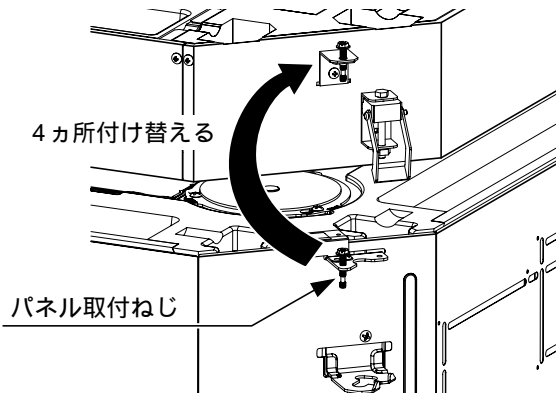
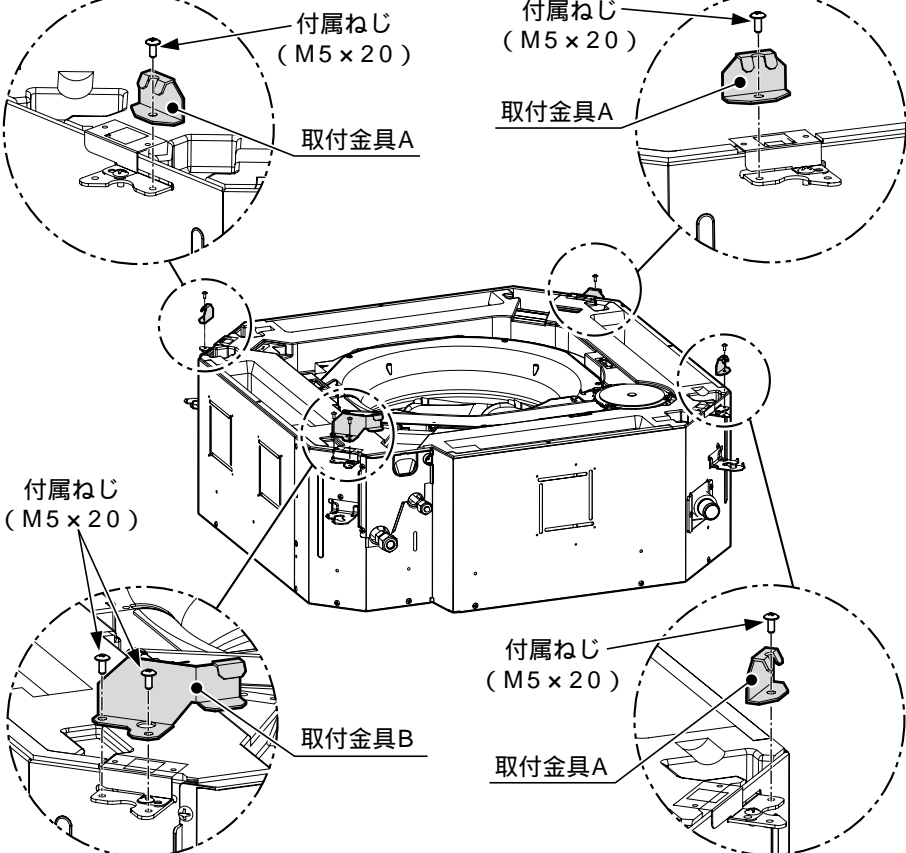
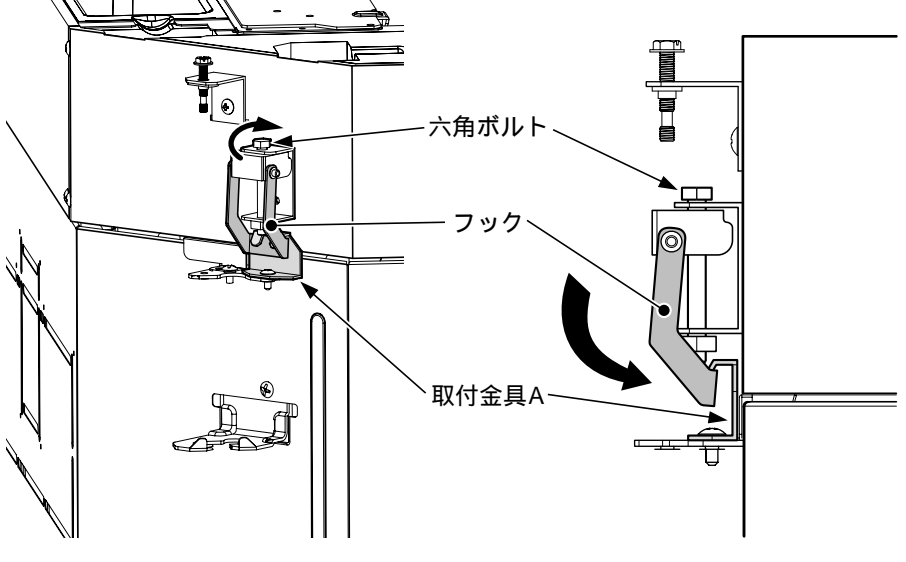
A 寸法

AP80以下	378 <sup>+5</sup> <sub>0</sub>
AP112以上	441 <sup>+5</sup> <sub>0</sub>

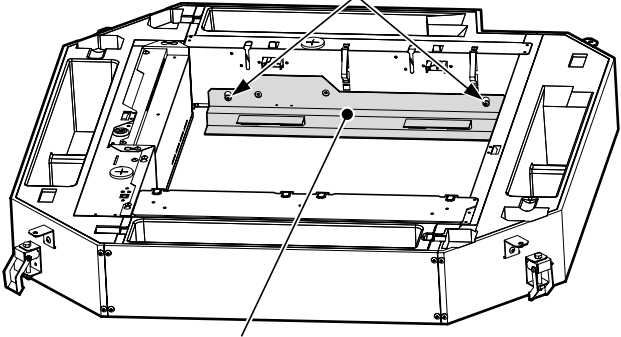
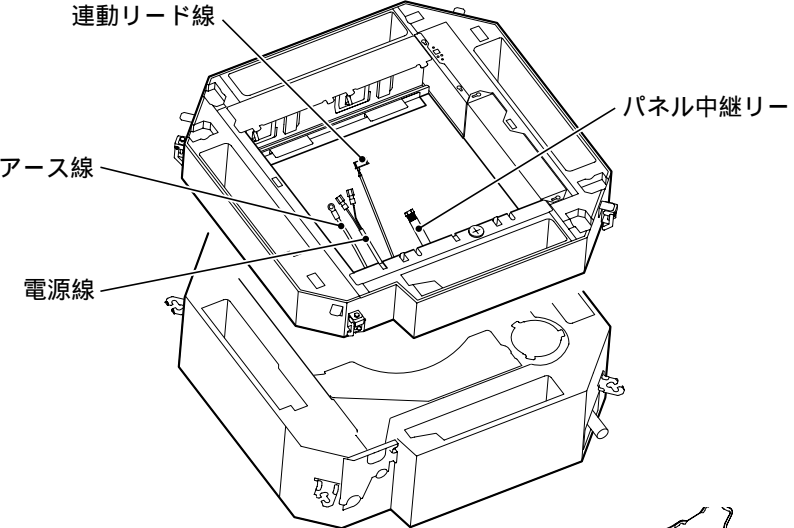
天井下面

お願い

空気清浄ユニットの組込みは、エアコン本体を据え付ける前に行ってください。  
取付工事の前に、この「取付説明書」を熟読し内容をよく理解したうえで作業をしてください。  
この「取付説明書」は「取扱説明書」と共に必ずお客様に渡してください。

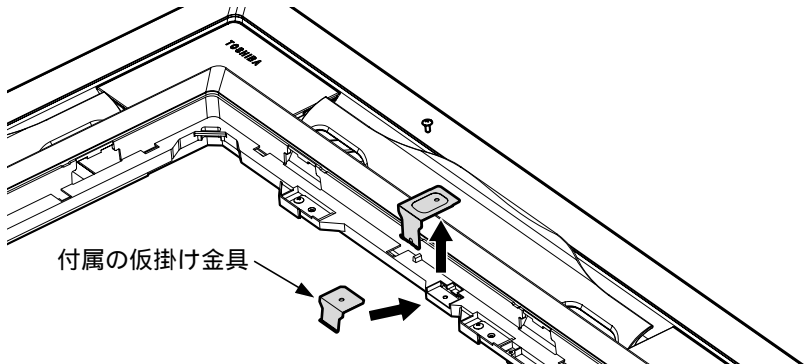
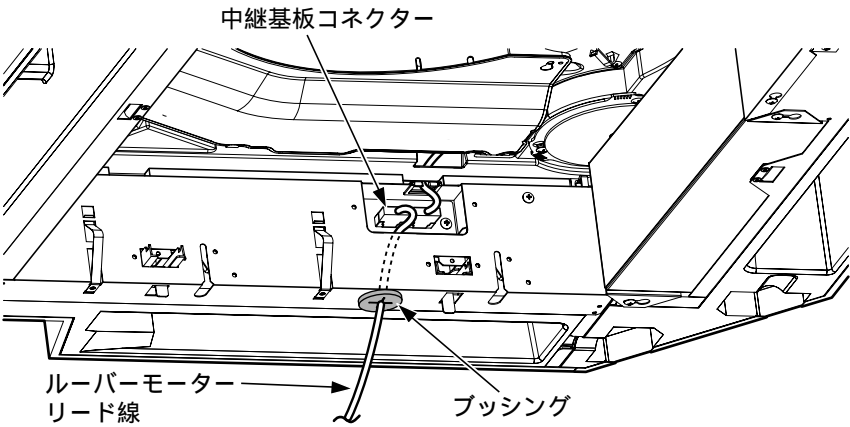
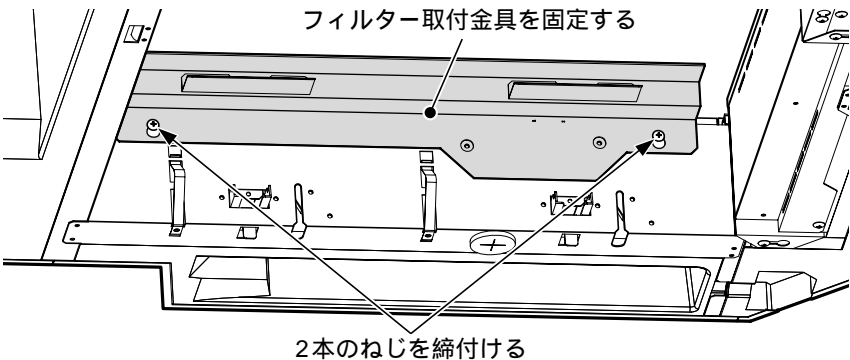
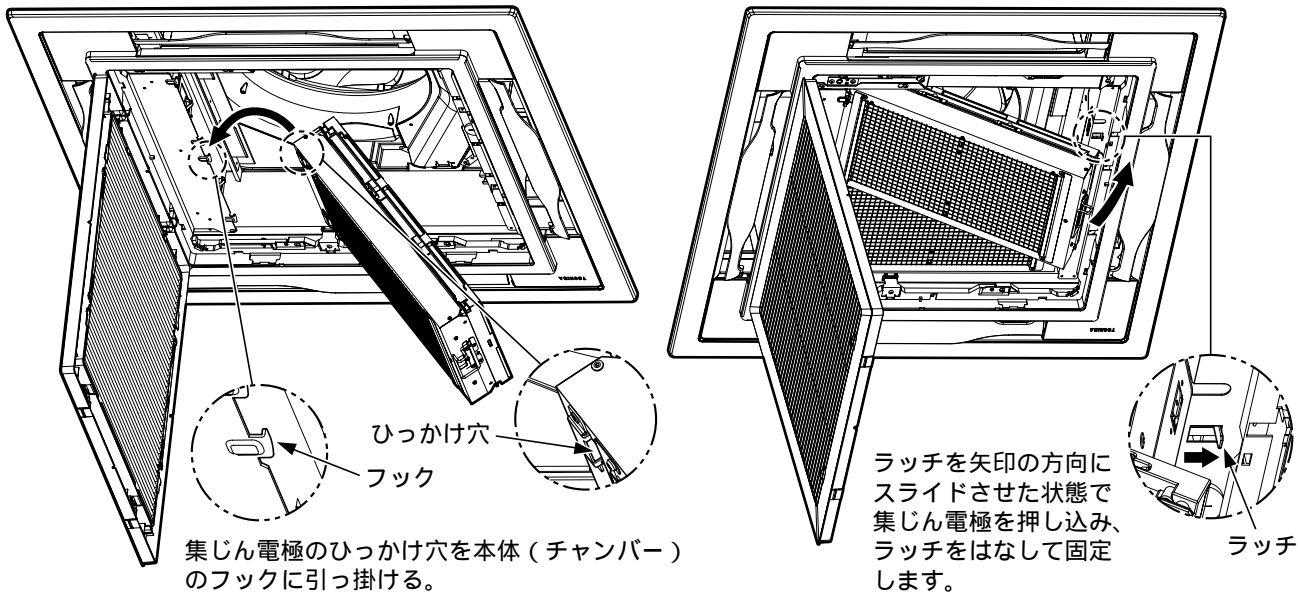
No.	手 順	詳 細
1.	<p>エアコン本体に付いているパネル取付ねじをはずし、空気清浄ユニットのチャンバーに取り付けます。</p>	 <p>4ヵ所付け替える</p> <p>パネル取付ねじ</p>
2.	<p>エアコン本体に取付金具 A (3個)、取付金具 B (1個) を付属の M5 × 20 ねじで取り付けます。</p> <p>ねじ締め時はインパクトドライバは使用しないでください。 ねじは確実に締め付けてください。</p>	 <p>付属ねじ (M5 × 20)</p> <p>取付金具 A</p> <p>取付金具 B</p>
3.	<p>エアコン本体にチャンバーを取り付けます。</p> <p>エアコン本体の上にチャンバーを形状を合わせて重ねます。チャンバーのフックを取付金具 A および B に4ヵ所引掛け六角ボルトを回転させ本体とチャンバーを密着させます。六角ボルトをドライバで締め付ける場合は3番ドライバを使用してください。</p> <p>ねじ締め時はインパクトドライバは使用しないでください。 ねじは確実に締め付けてください。</p>	 <p>六角ボルト</p> <p>フック</p> <p>取付金具 A</p>

## 2. 取付方法 (つづき)

No.	手 順	詳 細
4.	チャンバーのフィルター取付金具をはずします。	<p>ダルマ穴の2本のねじを緩める</p>  <p>フィルター取付金具を取りはずす</p>
5.	<p>電気部品箱への配線をします。</p> <p>エアコン本体の電気部品箱のふたを開け、パネル中継リード線のコネクタを制御基板のCN510 (白) に差し込みます。</p> <p>電源線をエアコン本体の端子台に接続します。</p> <p>連動リード線コネクタをCN60 (白) に差し込みます。</p> <p>アース線を室内ユニットの電気部品箱内のアース用ねじで固定します。</p> <p>リード線の接続が終わったら、電気部品箱のふたを閉めます。</p> <p>電源線とアース線はコードクランプ2で固定し、連動リード線はコードクランプ1を通して接続してください。</p>	<p>連動リード線</p> <p>アース線</p> <p>電源線</p> <p>パネル中継リード線</p>  <p>パネル中継リード線</p> <p>CN510 (白)</p> <p>クランプに通す</p> <p>コードクランプ1</p> <p>コードクランプ2</p> <p>電源線</p> <p>アース線</p> <p>CN60 (白)</p> <p>CN510 (白)</p> <p>連動リード線</p> <p>2 : 白 (S)</p> <p>1 : 赤 (R)</p>

No.	手 順	詳 細
5.	<p>別売の加湿器と組み合わせて使用する場合の電源線配線方法。            (エアコン本体の端子台に加湿器電源線と空気清浄ユニット電源線の両方を接続することはできませんので、以下の手順で付属の閉端接続子を使用して接続してください)</p> <p>加湿器の電源線をエアコン本体の端子台に接続してください。</p> <p>ファストン (黒) 1 (R) に接続            ファストン (白) 2 (S) に接続</p> <p>加湿器電源線のビニールチューブを止めてある結束バンドを切り、ビニールチューブをはずします。            ビニールチューブはあとで使用しますので捨てないでください。</p> <p>加湿器電源線の閉端接続子部と空気清浄ユニット電源線のファストン部を切断します。</p> <p>被覆を取り付属の閉端接続子でつなぎます。</p> <p>手順 ではなくしたビニールチューブで閉端接続子部をつつみ込み、付属の結束バンドで固定します。</p> <p>空気清浄ユニット電源線をコードクランプ2で固定します。</p> <p>接続部は必ずエアコン電気部品箱内に収納してください。</p>	<p><b>配線接続図</b></p> <p>空気清浄ユニット電源線</p> <p>(赤) (白) (黒)</p> <p>AC200V 50 / 60Hz</p> <p>加湿器電源線</p> <p>閉端接続子</p> <p>ファストン</p> <p>端子台</p> <p>ビニールチューブ</p> <p>結束バンドを切る</p> <p>コードクランプ2</p> <p>加湿器電源線</p> <p>黒</p> <p>白</p> <p>ここでカット</p> <p>閉端子</p> <p>ファストン</p> <p>空気清浄ユニット電源線</p> <p>赤</p> <p>黒</p> <p>白</p> <p>白</p> <p>空気清浄ユニット側</p> <p>加湿器側</p> <p><b>お願い</b></p> <p>付属の閉端接続子は日本圧着端子CE2 (CE-230) です。            必ず圧着工具有は日本圧着端子YS-1614を使用してください。</p> <p>ビニールチューブ</p> <p>付属の結束バンドで固定</p>
6.	<p>エアコン本体とチャンバーを組み合わせたものをリフターで持ち上げ設置します。</p> <p>その際チャンバーのラッチをさけた所に角材を置きリフトしてください。</p> <p>設置方法については室内ユニットに付属の据付説明書をご覧ください。</p>	<p>ラッチ</p>

## 2. 取付方法 (つづき)



No.	手 順	詳 細
7.	<p>パネルに付いている、仮掛け金具2個を取りはずし、付属の仮掛け金具に付け替えます。</p> <p>パネルをチャンバーに取り付けます。</p> <p>パネル取付方法はパネルに付属の取付説明書をご覧ください。</p>	 <p>付属の仮掛け金具</p>
8.	<p>ルーバーモーターリード線をチャンバーのブッシングを通し中継基板コネクタに差し込みます。</p>	 <p>中継基板コネクタ</p> <p>ルーバーモーターリード線</p> <p>ブッシング</p>
9.	<p>チャンバーのフィルター取付金具を元に戻します。 (4. で行なった作業の逆の作業をします)</p>	 <p>フィルター取付金具を固定する</p> <p>2本のねじを締付ける</p>
10.	<p>集じん電極(2個)を取付けます。</p>	 <p>ひっかけ穴</p> <p>フック</p> <p>集じん電極のひっかけ穴を本体 (チャンバー) のフックに引っ掛ける。</p> <p>ラッチを矢印の方向にスライドさせた状態で集じん電極を押し込み、ラッチをはなして固定します。</p> <p>ラッチ</p>

### 3. 送風機の設定

空気洗浄ユニットを取り付ける場合は、下記を参照して必ず送風機の設定をしてください。


空気清浄ユニットは高天井への取り付けはできません。

<手順> 停止中に行ってください



 + 温度設定  ボタンを4秒間以上同時に押します。



最初に表示されるユニットNoはグループ制御の親機の室内ユニットアドレスです。


このとき選択されている室内ユニット（親機）のみファンが運転します。


 ボタンの左を押すごとに、グループ制御内のユニットNoを順次表示します。

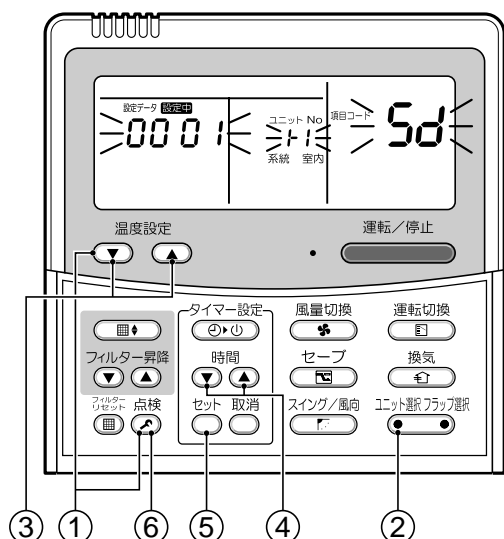
このとき選択されている室内ユニットのみファンが運転します。

温度設定  /  ボタンで、項目コード **5d** を指定します。

タイマー時間  /  ボタンで、設定データを **00 01** にします。

 ボタンを押します。（表示が点灯すればOK）

 ボタンを押しますと通常の停止状態になります。



必ず送風機の設定をしてください。

設定を行わない場合、風量減少、露付きの原因となります。

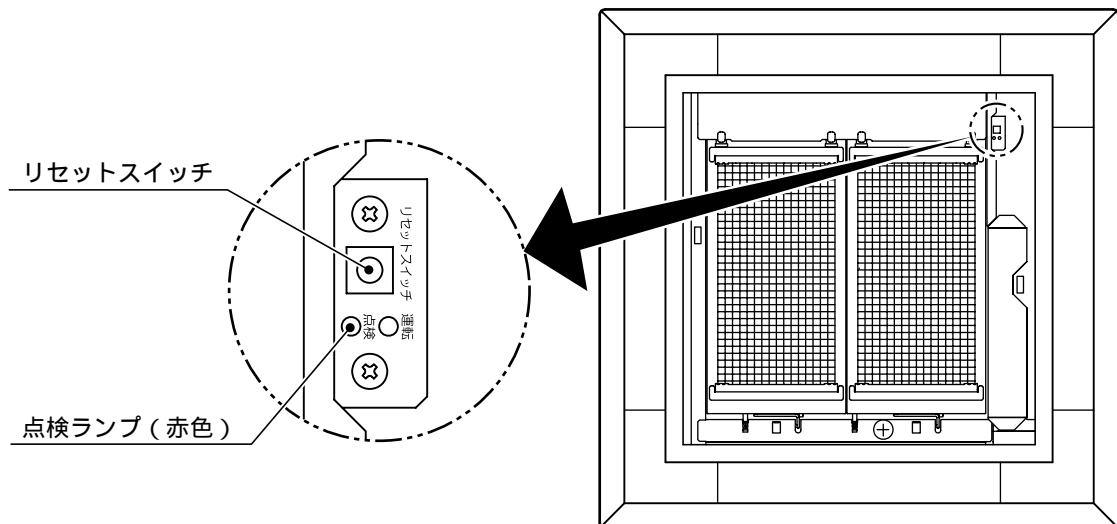
## 4. 試運転

- (1) 空気清浄ユニットは集じん電極の取り付けによりリミットスイッチを動作させる機構となっています。  
試運転時は、集じん電極を取り付けてください。
- (2) 天井パネルの吸込みグリルを閉めてください。
- (3) 室内ユニット本体に付属の据付説明書に従って、試運転を行ってください。
  - ・空気清浄ユニットの運転は室内ユニットの運転と連動しています。
- (4) 吸込みグリル越しに空気清浄ユニットが運転していることを確認してください。
  - ・運転ランプ（緑色）が点灯していれば正常です。運転ランプ（緑色）が点灯していない、またはいずれのランプも点灯しないなどの現象のときは、以下のことを参考に再度点検をしてください。

### 確認事項

内部配線は正確にされていますか。  
停電ではありませんか。  
元電源は入っていますか。  
リモコンのスイッチは確実に入っていますか。  
漏電遮断機が動作OFFしていませんか。  
集じん電極は確実にセットされていますか。

取付け後、点検ランプ（赤色）が点灯している時はリセットスイッチを約5秒間押し続けてください。  
それでも再度点検ランプが点灯する際はご購入の販売店にご連絡ください。



空気清浄ユニットの単独運転はできません。  
(エアコンが停止している状態で、空気清浄ユニットのみの運転はできません)

**東芝キヤリア株式会社**

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

CH78999301